

第 40 回静岡県少年少女空手道選手権大会要項

静岡県空手道連盟
会 長 堀川博明
理事長 近藤善之
競技委員長 田辺 豊

- 1 開催日時 令和 7 年 4 月 2 9 日（火祝）
選手集合・受付・競技開始はカテゴリーごと行う。
審判会議 8:1 5（会議室 C にて）
競技開始 9:0 0 大会終了予定 1 6:3 0

- 2 会 場 静岡県武道館 静岡県藤枝市前島 2 丁目 1 0 - 1 TEL: 054-626-2332

- 3 主 催 静岡県空手道連盟

- 4 競技内容 形競技及び組手競技は個人戦のみとする。

(1)形競技種目

[1] 小学生 1 年男子	[5] 小学生 3 年男子	[9] 小学生 5 年男子
[2] 小学生 1 年女子	[6] 小学生 3 年女子	[10] 小学生 5 年女子
[3] 小学生 2 年男子	[7] 小学生 4 年男子	[11] 小学生 6 年男子
[4] 小学生 2 年女子	[8] 小学生 4 年女子	[12] 小学生 6 年女子

- ①フラッグ方式のトーナメント制で、3 位決定戦及び 5 位決定戦も行う。
- ②対戦者 2 名が同時に演武する。但し決勝戦は 1 名ずつ演武する。
- ③赤・青旗により勝敗を決定する。
- ④ベスト 1 6 名による対戦までは全空連基本形から選択し、同じ形を繰り返し演武できる。(注) ベスト 1 6 までは指定形は演武できない。
- ⑤準々決勝(ベスト 8)からは全空連第 1 指定形、第 2 指定形及び、これまでに使用していない全空連基本形から選択し、同じ形を繰り返し演武できる。
- ⑥形の種類
基本形：平安またはピンアン初・2・3・4・5 段、ゲキサイ 1・2
指定形：全空連競技規定付録 1 7 の指定形(第 1 指定形、第 2 指定形)

※競技形は含めない。

種 目	初戦～ベスト 1 6	準々決勝	準決勝	決勝
全学年	全空連基本形 (同一形繰返し可)	全空連基本形(使用していない形) 第 1・第 2 指定形(同一形繰返し可)		

- ⑤大会審判団は、全日本空手道連盟公認審判員により編成される。
(注 1)形の呼称は従来のとおり形名だけとします。(基本形という名称は不要)

(2)組手競技種目

[1] 小学生1年男子	[5] 小学生3年男子	[9] 小学生5年男子
[2] 小学生1年女子	[6] 小学生3年女子	[10] 小学生5年女子
[3] 小学生2年男子	[7] 小学生4年男子	[11] 小学生6年男子
[4] 小学生2年女子	[8] 小学生4年女子	[12] 小学生6年女子

○競技規定 全空連競技規定及び競技委員会打合せ細則に準じて行う。

※大会開催時における最新の全空連競技規定に準拠する。

※女子：道着の下に着るTシャツは白地の無地とする。(ワンポイントも不可)

①トーナメント方式で、3位決定戦及び5位決定戦も行う。

②競技時間内に6ポイントの差を得た者または競技終了時に得点の多い者を勝者とする。競技時間終了時に同点の場合は、「先取」した者を、互いに先取なき場合は得点の高い技を決めた者を、内容も同じ場合は「判定」をとって勝敗を決する。

③競技時間は1分間でフルタイム制とする。

④安全具 組手競技において下記の安全具を着装すること。

※選手間での安全具の貸し借りは行わないこと。

(3)組手安全具

①全空連検定ニューメンホーVI(シックス)及び、VII(セブン)のみ使用可

②全空連検定拳サポーター(赤及び青[白色使用不可]、リバーシブル)

③全空連検定ボディプロテクター(空手着の内側に着用)

④全空連検定シンガード・インステップガード(小中学生用)

⑤セーフティカップ(小学3～6年生男子) ※1、2年生は所属の指導者の判断に委ねる。

⑥これらの安全具は選手各自において用意すること。

⑦安全具着装のない選手は出場できないので、充分注意すること。

☆選手の安全面を重視するため、以下の手順で防具装着の確認を実施する

・選手招集時に確認(未着装者は待機時に着装)

・コート整列、2回目の確認(未着装者は2分以内に着装。2分以内に着装できなかった場合は、その種目に限り、出場資格を失う)

※指導者各位におかれましては、選手への周知徹底をすること。

(4)服装

①選手は競技規程に沿った清潔な白の空手着を着用すること。

・空手着メーカーについては指定しない。

・空手着の紐は結ぶこと。紐なしの空手着は不可。

②金属類のヘアバンド、ヘアピン等の使用は一切認めない。

(5)12歳未満の禁止事項について

- ・公益財団法人全日本空手道連盟空手競技規定「14歳未満の空手競技・組手試合(12歳未満)」を適用する。ただし、出場試合数及び安全具については本大会実施要項の通りとする。

5 全国大会の選考（東海地区大会含む）

- ・本大会は第25回全日本少年少女空手道選手権大会（8月20～22日）の選手選考会を兼ねる。
- ・本大会の組手競技及び形競技の上位入賞者2～4名を第一候補とする。ただし、同一選手による組手競技と形競技の両方の出場権は認めない。
- ・第25回全日本少年少女選手権大会の出場者数（各種目2～4名）は同大会の要項（未発効）により増減することがある。
- ・第24回全日本少年少女空手道選手権大会にて各種目1位～3位の選手は、スーパーシード選手として取り扱い、第25回全日本少年少女空手道選手権大会への出場権を得るものとする。
- ・本大会の組手競技の上位入賞者2名を東海地区空手道選手権大会（7月13日）の第一候補とする。

6 参加資格 次の(1)～(3)の全てを満たしていることを参加資格とする。

- (1)参加支部は静岡県空手道連盟に加盟していること
- (2)参加競技部門は大会開催日時点の学年の部とする。
- (3)参加選手は（公財）全日本空手道連盟（以下、「全空連」）の会員であること。
※大会前日までに会員申請をしていない選手は、失格とする。
- (4)他の都道府県予選会への重複出場を不可とする。（本大会に出場する選手は、他都道府県が主催する予選会への出場は不可）

7 参加料 個人戦（1種目・1名） 2,000円 (注) 形・組手2種目出場できるものとする。

8 参加料振込先

金融機関： 清水銀行 中田支店 店番：308
口座番号：普通 2207318
口座名義： 静岡県少年少女大会

9 申込み締切り

令和7年3月31日（月）（参加料振込期限）

- ・振込の際は、「支部名」で振込を行うこと。
※入金確認のため必ず支部名での入金をお願い致します。
- ・申込書は下記の申込み先まで郵送またはE-mail送信すること。
(申込書の電子データを下記申込先のE-mailアドレス宛てに請求できる)
- ・静岡県空手道連盟HP (<https://www.seikuren.com/>)からも申込書をダウンロードできます。 ※締め切り日以降の受付は一切行わない。
- ・大会要項は静岡県空手道連盟HPに掲載しています。
- ・大会についてのお知らせがある場合は、HPに掲載します。

10 申込み先

メールでの申し込みをお願いいたします。Mail : karate_park@yahoo.co.jp
郵送の場合は、下記へお願いいたします。

静岡県少年少女空手道選手権大会実行委員 事務担当 三藤 宏
住所：〒421-0206 焼津市上新田48番地の3 連絡先：携帯 090-3441-5286

11 大会係員及び審判員

審判員の不足が予想されます。各支部から有資格者 1 名以上のご協力をお願いします。

12 組合せ抽選

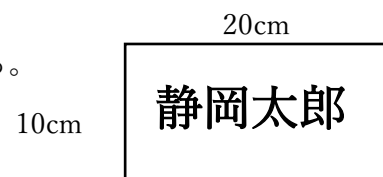
- ①抽選は競技委員会にて行う。
 - ②令和 6 年度（前年度）当大会での入賞選手（ベスト 4 以上）をシード対象とする。
 - ③前年度に行われた第 24 回全日本少年少女空手道選手権大会にて各種目 1 位～3 位の選手は、今大会において『スーパーシード選手』として取り扱う。
- ※今大会では、③の該当選手が大会にエントリーした場合、該当選手は直接決勝進出として、順位を決定するものとします。

13 参加上の注意事項

- ・全日本少年少女空手道選手権大会のワッペンは、必ず外して下さい。
 - ・競技当日の傷害等の応急処置は主催者が行うが、その後の責は負わない。
 - ・感染症等への感染が確認されても、主催者はその責を負わない。
 - ・参加選手はスポーツ傷害保険に加入しておくこと。
 - ・体調不良者や興奮しやすい性格等、相応しくない者は出場させないこと。
 - ・空手衣の刺繍の色・紐の有無・形競技による礼の回数については全空連の規定に準じて行うので、所属支部内で周知徹底を図ること（申し合わせ事項に規定する場合は、この限りではない）
 - ・プログラムの配布は行わないものとする。（県連 HP に掲載）
 - ・表彰は各カテゴリーの試合終了後、準備が整い次第、順次カテゴリーごと本部席横で行います（表彰対象者は放送で案内します。）
 - ・別紙集合時間を守って集合すること。（県連 HP に掲載）
（種目別集合時間別紙参照）（集合場所、会場入口、会場出口は別紙参照）
 - ・集合場所には道着着用の上、集合すること。
 - ・係員の指示に従って行動すること。
- ※係員の指示に従わない場合は選手の出場を取りやめることとする。保護者が指示に従わない場合においても同様にその保護者の選手（子供）が出場停止となる。

14 ゼッケン

フルネームのみを記載 ※文字色は黒字とする。



15 駐車場・他

- ・会場の駐車場は使用不可。有料駐車スペースを利用すること。極力公共交通機関を利用してください。
- ・履物は各自靴入れ袋等を持参し、個人携行品と共に自主管理すること。
- ・会場、付近で停車しないこと。
- ・会場内、廊下等、小さなお子様が走り回ったり、階段の手すり等に上ったりしないよう、お子様から目を離さないようお願いいたします。